

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年4月24日 19時00分 ~ 20時30分	
開催場所	市民ふれあい会館	
出席議員	(班長) 松田 実 (司会) 木下 清 (記録) 吉田耕一 (議長) 大前寛乗 (副議長) 若杉輝久 (班員) 茨 智仁, 楠井常夫, 別府健二, 松田 実, 吉田耕一, 木下 清, 山条忠文	
参加市民数	39人	
実施内容	議会報告	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 大前寛乗 ・出席議員自己紹介 ・新年度予算の概要 楠井常夫 ・委員会報告 総務消防委員会 茨 智仁 <li style="padding-left: 20px;">教育民生委員会 山条忠文 <li style="padding-left: 20px;">市民建設委員会 別府健二 ・質疑応答 ・意見交換会 ・閉会挨拶
	質疑応答	無し。
意見交換	<p><意見> 議員定数が22名から20名になったのは非常に良いことだと思う。法律で、議員1人当たり、何人から何人と決められたものがあるのかどうか。また、視察をしているが、例えば四日市市、それらの議員一人に対して有権者が何人か分かったら教えてください。</p> <p><答弁> 従来ですと人口に対して何人という定数が決まっていますが、自治法の改正があって、地方の実情に合わせて地方が定数を決めることになりました。坂出市の場合、これまで22名でしたが、今回2名減とすることにしました。</p> <p>議員1人当たりの有権者数ということですが、視察地において事業内容についての質問をしますが、市民何人に議員1人ですかということは、議員手帳の中に、この市は20名とか、25名というのが記載してありますのでお聞きしておりません。ご理解ください。</p>	

<意見> 市立病院の跡地に、2つのことをやってほしい。坂出市には年寄りが楽しめる公的施設が無いのです。まず、高齢者施設を作ってもらおうこと。また、子どもたちの屋内スポーツ施設も全然無いので、跡地に運動場を整備し、子どもたちが安心してスポーツができ、空いているときは年寄りがそこで運動したり、またお互いに会話ができる施設を検討してほしい。そして、建物は、三階建てで一階は球技施設。二階は文化施設で静かに本を読んでもらう。三階は非常用食の格納庫、坂出市の人口の全部入るぐらいの食料庫、屋上はヘリコプターの発着場等、有効的な建物を造るぐらい大きな度量をもって計画していただきたい。

次に、私は市民会議であいさつ運動を四年間続けており、年に3回あいさつ運動を行っている。県警のマスコットキャラクターが4回応援に来てくれた。坂出にもゆるキャラができたので、坂出小学校に来るようにお願いしたところ、市役所から坂出小学校に呼ぶのであれば、今後運動会などで一切協力しないと学校長に文句を言ってきた。そんなゆるキャラを作っても何の役にも立たない。

<答弁> 市立病院の跡地について、どのように活用するか。地元の人意見を尊重しないといけないということで、議会で議論をしている。(仮称)生涯福祉センターというか、子どもから高齢者までが集える福祉的な総合施設というものが全国に先進的なところがありますので、担当委員会として視察も行っていきます。綾市長も議会答弁では、総合的に検討し、それに向けて実現していきたいと言っております。具体的にいつからというのは、答弁がありませんでしたが、できるだけ早い時期にと。今年の12月には病院が移転するので来年、再来年に向けて、病院跡地をどういう格好にするかと議会でも議論をしますが、行政も前向きで考えたいと思います。

ゆるキャラ「さかいでまろ」について、12地区や各種イベントで今引っ張りだこで、辛抱強く嘆願されて、来られるよう願ってほしい。

<意見> 20年、25年前ぐらい前の坂出市の人口、68,000人、丸亀市は63,000人、5,000人程坂出市が多かった。丸亀市は飯山町、綾歌町と合併前すでに80,000人になっている。何で坂出市だけが減っていくのか。人口が増えないと活性化もできませんよ。何らかの形で坂出市が活発になるよう考えたらどうですか。

もう一つ、武部歯科の交差点の信号が変則になったおかげで、坂出商業の正門の前まで渋滞し、大変危険です。特に学園通りは、生徒が通るから、安全対策を考えてもらいたい。

<答弁> 定住人口，これは喫緊の問題で坂出市だけでなく，各市町村で過疎化が進み，色々な意味合いにおいて大変な時代を迎えています。今年度は新婚世帯の家賃補助とか，これまでも保育料の10%削減とか少子化に対しての施策は行っています。根本的な解決にはならないかもしれないが，手をこまねいて何もしないよりも，小さな施策でも積み重ねていくことで，坂出市が住みよい，定住しやすい町となるよう努力していきます。

次に，交差点に関することですが，行政というのは事が起こってから動き出すというのが悪いところですが，真っ直ぐな交差点でなく，ちょっと変形になっているので，真っ直ぐに改良するというのは物理的に難しいです。

出来る方法は，時間調整です。警察の方をお願いして時間の調整はできると思いますのでご理解ください。

<意見> 市立病院が建設されているが，北進道路は工事期間が長いと思うので，その間，市立病院近辺の道路は混雑すると思う。進入口も1カ所だけで，工事車両が多く一部，一方通行や道が狭い所もあり，学生が通るときに危険な場合もあります。応急的な対応として，病院ができるまで，カーブミラーを設置するとか，道路に標識を設置するなど，市立病院近辺の道路整備をお願いしたい。

新婚世帯に補助金が出るが，自治会に加入しなくても出るのですか。自治会で不燃ゴミやゴミの当番がいる時はいいが，そういう方は当番がないときに捨てているように感じます。考えて欲しいです。

中央地区に公民館，集会場が全然無いんです。防災訓練するにも，坂出まつりのために集合するにしても，露天に集まる状況です。中央地区に自治会が自由に使えるような集会場をひとつ早急をお願いしたい。

<答弁> 新市立病院近辺の道路整備ですが，昔の明治城の交差点から西に向かって昔の三木内科（昔の西幸町線），旧中央小学校の正門のすぐ隣に空地がありますが，病院の開院に合わせてあそこまで拡幅します。同時に交差点も改良します。

新婚世帯の家賃1万円の部分ですが，冒頭に説明したように坂出市民が対象で，転居，転入は問いません。家賃3万円以上そして民営，親族が所有していないという条件をクリアしておれば，月額1万円2年間補助されます。26年1月1日以降に入籍された方が対象です。

公民館について，旧中央公民館を撤去し，駐車場にしていますが，綾市長も中央地区に公民館がないということは，常々言って

います。病院の話とリンクしますが、3月議会で26年度中にランドデザインを描くという答弁をしています。その中に公民館であったり、勤労福祉センターであったりという部分の建物も含めて、少し話を大きくしますと人工土地あたりを全部含めて文教地区と考えているようです。

<意見> 自治会のことですが、ゴミの分別が出来ていないのが現実です。当番に出てくる人はきれいに出してくれますが、自治会に入っていない人は漫然と捨てる。噂に聞いたら自治会費払って当番して、そんなことより自治会費払わんと黙って捨てた方がええということも耳に入ってきます。議会でも対策を考えてほしい。

<答弁> やはりモラルの問題であります。私も自治会長をさせてもらっていますが、朝6時に行ったら、10個ぐらい袋が置いてあります。きれいに分けてくれると問題ないんですが、ごちゃ混ぜで入っていると区長さんが出て分別しています。それが悩みの種で、自治会の役員はご苦労ですが、啓発活動をやっていたらと、私の自治会では思っております。

<意見> 自治会に入っていない方に役所として、どのように自治会加入を勧めているのか。

それとハザードマップをいただいた。中央地区は高潮や津波に関係あるのかどうか、少し分かりづらい。

もう1つ鎌田池とか、八幡池、御大師池などのハザードマップもいただいたが、内容についてももう少し説明いただける機会をつくって欲しい。

<答弁> 自治会未加入者に対する対応ですが、向こうから入りたくても、地域によれば何年間の会費を払わないといけないとか、今まで積み立てをしているからなどでなかなか難しい。それを考えて行政として単位自治会が行事をするときに声をかけて、何名か出てもらったら5万円補助金を出しますと。連合自治会、中央地区でやった場合、10万円出しますという制度もあります。自治会に加入する、また未加入者が少なくなるよう皆さんが先輩として、手を差し伸べていただきたい。行政としても総務課の方で対応しています。

防災ハザードマップですが、津波用と土砂災害、2種類で地域によっては1種類しか配布していないところもあります。

津波用は全市的に配布していますが、土砂災害は、そこに近い危険な地域の住民に配布しています。災害の種類が違うからマップが分かれるとのことで、会合があるときには、危機監理室に連絡して詳しい説明を求めたいと思います。

<意見> 自治会への未加入者が多くなり、現在に至るまで全然歯止めが利かなくなってきた。市の広報で加入の呼びかけを2, 3度見っていますが、そういうことでは解決できるような問題ではない。なぜ広報か他の方法で、自治会に入っていれば、こういうメリットがある、入っていなければ、デメリットがあるというのを詳細に誰でも分かるように示して勧誘できないのか。

南海地震のことで今騒がれているが、団塊の世代に来るのか、幼少の世代に来るのか分からないが、災害というのは皆が平等に被害を受けます。防災対策となると老いも若い人も皆さんの協力が得られると思うので、防災対策で町の活性化を図っていくのも一つの方法ではないかと思う。

<答弁> 新興住宅地域の自治会創設に取り組んでいく、また今後自治会の会員の意識というか、存在意義、防災とか自ら郷土づくりに参加していくという意識改革も必要かと思えます。各自治会の実態調査をして、私達もそれに対応できるようにしていきたい。

自主防災組織は、旧市内においてできてない所もあります。私達もアドバイスしながら、訓練等に参加していただいて自主防災組織率を上げていきたいと思えます。

ゴミの問題ですが、収集車がいちいちゴミ袋を開けて、葉袋か何かに名前が書いている部分を記録して、何回か注意を喚起していくという自治会もあります。これには個人情報的なもので賛否両論あります。しかしどうしてもルールを守らない方がいる場合は、そういう方策も考えなければならないと思えます。

<意見> 今、言われたように我々ゴミの中を調べて役所に連絡したら、名前が分かるのであれば、警察に届けてくれと。生活課はタッチしないとされたんです。

不法投棄として警察に届けて、警察が認めたら役所の方に届けてくれと言われたこともあり、役所は自治会がそういう方には直接連絡しないで言われた。もめるといけないからですか。

<答弁> そのことは確認させていただきたい。さっきの話は一例ですが、各市で条例制定して、その中で収集車の方が調査するという事です。それはなかなか大変な労力があるわけで、一つの例ということで話をさせていただきました。本来は一人ひとりのモラルの問題です。

先ほどの警察の話ですが、もう1度確認させていただいて、答弁させていただきます。

<意見> 各委員会とか市役所のすること、ほとんど男性ばかりで女性の普通のおばさんも入れて欲しいとお願いしたら、いろ

いろいろ考えておりますとお返事いただいたんですが、その後どうなりましたか。

<答弁> 坂出市の場合も女性の登用ということで、今は男女共同参画社会を推進するために、あらゆる会議において市の方から委嘱するものについてはできるだけ女性を募集し、優先的にするという考えでやっておりますが、なかなか女性の方が消極的なのが現状です。

女性も参加したいという声を上げていただければ各行政部門もお願いすると思います。